

- ・巡回ラジオ体操・みんなの体操会の参加者募集……………2面
- ・東京2020パラリンピック 市の採火イベント……………2面
- ・9月のお気軽に無料相談……………3面
- ・お子さんの麻疹、風しん予防接種……………4面



地域の防災力を高めましょう

8月30日(月)～9月5日(日)は 防災週間です



おうちで防災を学ぼう
東京消防庁ホームページでは、防災訓練動画の視聴や防災クイズに挑戦できる「おうちで防災を学ぼう」リモート防災学習を開発しています。「リモート防災学習」で防災について学び、いざという時

「新しい日常」に照らした防災訓練
現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、3密を避けて接触機会を低減する、いわゆる「新しい日常」という考え方があらゆる場面で求められています。東京消防庁では「新しい日常」に照らした防災訓練などの実施要領を作成し、安全に防災訓練を実施できる体制をとっています。防災訓練を実施したいけれど、今まで通りのやり方では心配という方は、消防署にご相談ください。

「新しい日常」に照らした防災訓練
現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、3密を避けて接触機会を低減する、いわゆる「新しい日常」という考え方があらゆる場面で求められています。東京消防庁では「新しい日常」に照らした防災訓練などの実施要領を作成し、安全に防災訓練を実施できる体制をとっています。防災訓練を実施したいけれど、今まで通りのやり方では心配という方は、消防署にご相談ください。

防災の日と防災週間
大正12年9月1日に発生した関東大震災などをきっかけとして、毎年9月1日を「防災の日」、8月30日～9月5日を「防災週間」と定めています。

毎年9月1日は防災の日です。また、防災の日を中心とした8月30日(月)～9月5日(日)の1週間は防災週間です。
新型コロナウイルス感染症の影響により、家で過ごす時間が増えています。この機会に家具のレイアウトや家具転倒防止器具の設置を行い、家具の転倒・移動・落下を防ぎ、大切な命を守りましょう。また、災害時の取り組みについて家族で話し合い、防災意識を高めましょう。詳しくは東久留米消防署防災安全係 ☎471・0119(内線320)へ。



▲防災週間の啓発ポスター

東久留米市プレミアム付商品券の販売期間は8月31日(火)までです。まだ購入されていない方は、お早めにご購入ください。

東久留米市プレミアム付商品券の 購入引換券をお持ちの皆さまへ

**東久留米市プレミアム付商品券の
購入引換券をお持ちの皆さまへ**
【対象者】購入引換券をお持ちの市内在住者
詳しくは、プレミアム付商品券コールセンター ☎050・3151・7767へ。

市では、Pay Pay(ペイペイ)株式会社と連携し、市内の対象店舗での買い物で最大25%相当のPay Payポイント(ポイント)が戻るキャンペーンを9月から実施します。これに伴い、Pay Payアプリを初めて使う方向けに、登録方法などに関する説明会を開催します。
【日時】①9月3日(金)・②7日(火)・③13日(月)。
▼午前の部 10時～11時半
▼午後の部 11時半～3時
詳しくは同課へ。

**東久留米のお店を応援しよう！
キャッシュレスで最大25%戻ってくる
キャンペーンの市民向け説明会を
開催します**
【場所】①市役所6階602会議室、②同7階702会議室
【対象者】①②スマートフォン初心者、③ガラケー(フューチャーホン)を使用している方
【注意】開催人数が5人に満たない場合は中止します。その際は、別途ご連絡します。申し込みは各開催日の8日前までに、電話で産業政策課 ☎470・7743へ。

に、慌てず冷静に行動ができるように、正しい知識と防災行動力を身につけましょう。
東京消防庁
公式アプリ
消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・手軽に入手できる安全安心情報ツールです。東京消防庁ホームページから取得できます。ぜひご利用ください。
▲東京消防庁ホームページ



▲東京消防庁ホームページ

新型コロナウイルス(ワクチン)関連情報

最新情報など、詳しくは市ホームページまたは市新型コロナワクチンコールセンター(市コールセンター) ☎420・7177へ。

■集団接種の対象年齢を16歳以上に引き下げます

市の集団接種については、対象年齢を18歳以上としていましたが、武田/モデルナ社製ワクチンの接種対象年齢が引き下げられたことに伴い、対象を16歳以上(4年4月1日現在の満年齢)に引き下げます。

■16～39歳の方の集団接種日程を前倒します

16～39歳の方の集団接種は当初、8月30日(月)予約開始、9月11日(土)接種開始とご案内していましたが、日程を前倒して、8月10日(火)から予約を開始、8月12日(木)から接種を開始しています。

■接種をするか悩んでいる方へ

ワクチン接種をすることは、発症リスクなどを減らし、自分の身体を守るだけでなく、社会を守ることに繋がります。しかし、ワクチン接種を受けるに当たっては、その予防効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、接種するかを決めていただくことが望ましいです。厚生労働省ホームページ内「新型コロナワクチンQ&A」では、ワクチンの安全性と副反応のほか、多くの情報がまとめられています。また、都が公表する感染状況に関する資料からは、高齢者(65歳以上)の接種が進んだ6月以降、新規陽性者数、入院患者数、重症患者数ともに、全体に占める高齢者の割合が減っていることが確認できます(都防災ホームページ内「(第56回)東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料(令和3年7月29日)」より)。

今後、接種するかを決める際などの参考にしてください。



▲市ホームページ「新型コロナワクチンについて」



▲厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンQ&A」

新型コロナウイルスワクチンに関する相談窓口
ワクチン接種に関する一般的な内容について
●厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター ☎0120・761770 (午前9時～午後9時。土曜・日曜日、祝日も受付)
●(厚生労働省)新型コロナウイルス関連及びワクチンについての聴覚障害者相談窓口 ファクス：03・3581・6251 メールアドレス：corona-2020@mhlw.go.jp
ワクチン接種に関する市の対応(接種の予約や会場など)について
●東久留米市新型コロナワクチンコールセンター ☎420・7177(かけ間違いのないようご注意ください) (土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時受付) ファクス：477・0033(聴覚に障害のある方などの相談)

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ～まずは電話で相談を～
新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方の受診相談 ※かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に電話でご相談ください。
●東京都発熱相談センター ☎03・5320・4592 (24時間、土曜・日曜日、祝日も受付)
●東京都多摩小平保健所 ☎450・3111 (土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時受付)
新型コロナウイルス感染症に関する一般的な内容(予防など)の相談
●厚生労働省電話相談窓口(コールセンター) ☎0120・565653 (午前9時～午後9時。土曜・日曜日、祝日も受付。多言語対応)
●東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口(新型コロナコールセンター) ☎0570・550571(午前9時～午後10時。土曜・日曜日、祝日も受付。多言語対応)

ワクチン接種を受けた後も、引き続き「3密(密閉・密集・密接)の回避」「手洗い・咳エチケット(マスク着用)」などの感染防止対策の徹底にご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、市公共施設の利用制限などを行っている場合があります。また、市主催イベントなどが中止・延期している場合があります。最新の市の新型コロナウイルス関連情報は、市ホームページをご覧ください。

